

平成29年度保険料率について

平成29年度保険料率に関する論点

1. 平均保険料率

29年度の平均保険料率についてどのように考えるか。

- 5年収支見通し（28年9月試算）において、今後の協会における医療費の伸びをどのように考えるか。
- 5年収支見通し等を踏まえ、29年度及びその後の平均保険料率のあるべき水準についてどのように考えるか。

2. 都道府県単位保険料率を考える上での激変緩和措置

都道府県単位保険料率を考える上で、29年度の激変緩和措置についてどのように考えるか。

- 平成32年3月31日までとされている激変緩和措置の期限を踏まえ、29年度の激変緩和率についてどのように考えるか。

※ 28年度の激変緩和率は4.4/10。当該期限までに均等に引き上げていく場合の毎年の激変緩和率は、1.4/10ずつの引上げ。

3. 保険料率の変更時期

保険料率の変更時期は、29年4月納付分からでよいか。

(参考)28年度保険料率の決定に係る議論

第72回全国健康保険協会運営委員会(27年12月25日)議事録(抄)

(理事長) ～(略)～このような協会設立以来の全体の議論や状況を踏まえれば、中長期的に安定的な保険財政運営を見通せるとともに、加入者や事業主の皆様、さらには国民にその理由をご理解いただける都道府県単位保険料率とすること、可能な限り長期にわたって、負担の限界である、平均保険料率10%を超えないようにすること、激変緩和率については、昨年の運営委員会でもご指摘いただきましたように、その拡大に関する長期の計画を踏まえることを重視する必要があると考えております。

このほか、判断に当たっては、医療費の伸びが賃金の伸びを上回る財政構造の脆弱性が、依然として解消していないことに加え、協会けんぽに加入いただいている事業所の経営状況、さらには経済全体の動向を踏まえる必要がある、私どもといたしましては、今後の被保険者の方の賃金上昇率や被保険者数の増加については、慎重に見込んでいく必要があると考えております。

こうした観点から、私といたしましては、来年度の保険料率につきましては、平均保険料率10%を維持したいと考えております。また、激変緩和率については、10分の1.4の引き上げを、厚生労働省に要望したいと思っております。

運営委員会から理事長に提出された意見(27年12月25日)(抄)

当委員会は、本年9月から計5回にわたり、平成28年度保険料率の議論を行ってきた。この議論の中では、下記のような意見となった。

- ・ 4月納付分からの変更については異論がなかった。
- ・ 平均保険料率については、維持と引下げの意見に分かれた。
- ・ 激変緩和率については、現行の激変緩和措置の期限を前提として、平均保険料率維持の意見の下では均等引上げに異論がない一方で、平均保険料率引下げの意見の下では当面ゆるやかな引上げと均等引上げに分かれた。

理事長におかれては、これまでの当委員会における議論も踏まえた上で、平成28年度の平均保険料率の設定を適切に行うとともに、平成28年度の激変緩和率に係る厚生労働省に対する必要な要請を行うこととしていただきたい。

なお、平均保険料率についての維持と引下げの意見の理由は、以下のとおりである。

引下げ：

- ・ 中小企業の経営状況は依然として改善しておらず、引き下げられるときには引き下げるべきである。
- ・ 加入者や事業主に対して、下げられるときには保険料率を下げるというメッセージを送ることが重要である。
- ・ 引き上げる必要があるときは引き上げることについての理解を得た上で、単年度の収支が均衡するよう、引き下げられるときは引き下げるべきである。

維持：

- ・ 協会財政の赤字構造は変わっておらず、また医療費の動向等について不確定な要素が多い。さらに加入者一人当たり医療費及び平均標準報酬月額の前年度比の推移(実績)をみると、例えばここ3ヶ年では、平成25年度は1.6%に対し0.3%、平成26年度は1.9%に対し0.7%、平成27年4月～8月は2.9%に対し0.9%となっており、いずれも医療費の伸びが平均標準報酬月額の伸びを上回っている。このような視点から、長い期間にわたって安定的な保険料率で運営していくことが必要である。
- ・ 協会けんぽは財政の不安定性を常に内在していることや、22年度から3年連続で引き上げ、それ以降続いている現行の10%という料率はすでに負担の限界であり、平均保険料率10%を維持し、中長期的に安定的な運営ができる水準にしたほうがよい。
- ・ 現行の10%という保険料率はすでに負担の限界であり、これを超えないような運営をしていくべきである。
- ・ 保険料率を引き上げることは容易にはできないため、現在の収支がよいからという理由で引き下げることには慎重であるべきである。

(参考) 今後10年間(平成37年度まで)の準備金残高と法定準備金に対する残高の状況 (協会けんぽ(医療分)の5年収支見通しの前提によるごく粗い試算)

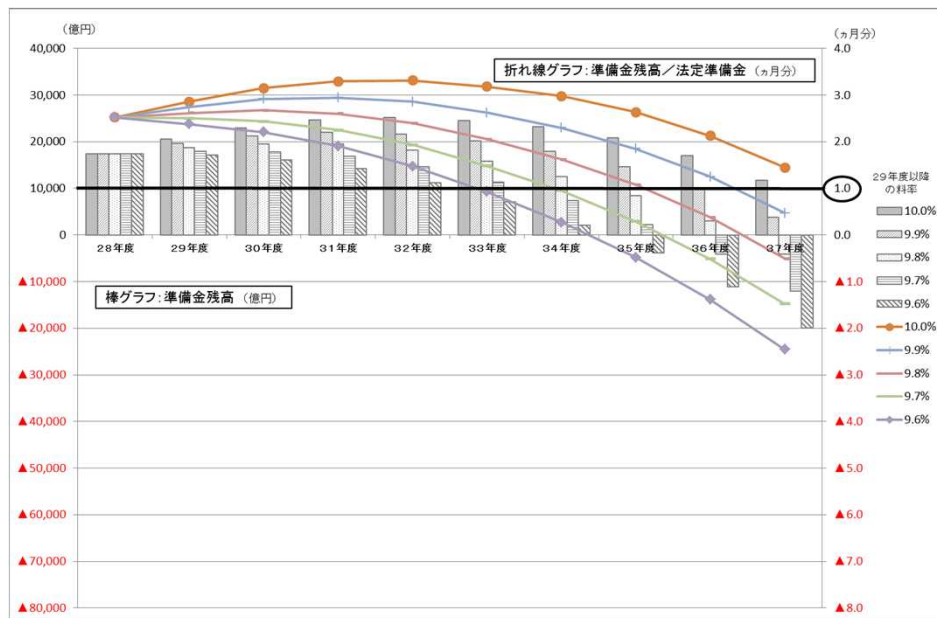
協会けんぽ(医療)の収支見通し(平成28年9月試算)の前提に基づき、平成29年度以降の平均保険料率を10.0%、9.9%、9.8%、9.7%、9.6%でそれぞれ維持した場合について、今後10年間(平成37年度まで)の各年度末における協会けんぽの準備金残高と法定準備金に対する残高の状況に係るごく粗い試算を行った。

医療費の前提: 従来ケース

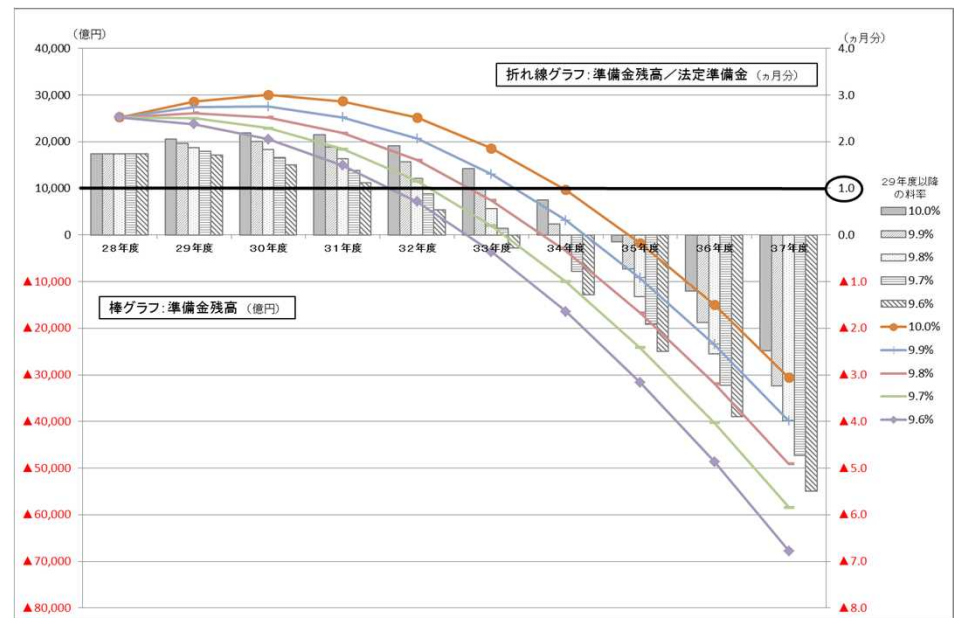
…平成25年度から平成27年度までの3ヶ年の実績を勘案したケース(平成27年度の高額新薬の影響を含む)

- 平均保険料率10%維持の場合の準備金残高は、①の「賃金上昇率:低成長ケース×0.5」では平成32年度をピークに、②の「賃金上昇率:平成30年度以降0%のケース」では平成30年度をピークに減少し始め、平成29年度以降に平均保険料率を引き下げたケースでは準備金残高のピークは更に早まる。
- 法定準備金に対する準備金残高は、①の「賃金上昇率:低成長ケース×0.5」では平均保険料率を平成29年度以降9.9%とした場合には平成37年度には1ヵ月分を割り込み、②の「賃金上昇率:平成30年度以降0%のケース」では平均保険料率10%維持の場合でも平成34年度には1ヵ月分を割り込む。

① 賃金上昇率:低成長ケース※×0.5



② 賃金上昇率:平成30年度以降 0%



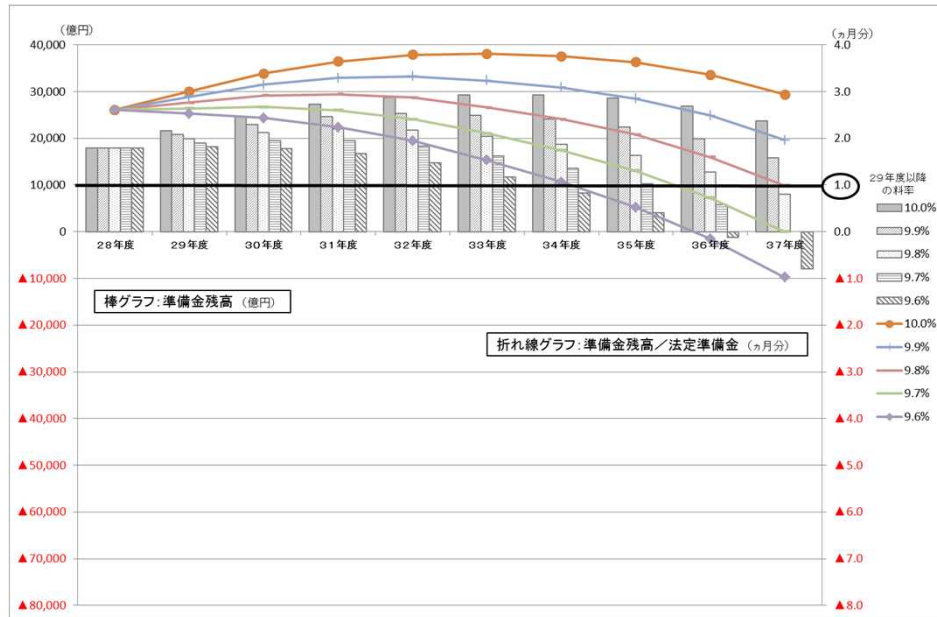
※ 低成長ケースは、内閣府の「中長期の経済財政に関する試算(平成26年1月20日)」の参考ケースに準拠する経済前提であり、厚生労働省「国民年金及び厚生年金に係る財政の現況及び見通し(平成26年財政検証結果)」(平成26年6月)における低成長ケース(ケースF~H)にも用いられているものである。この場合の①の賃金上昇率は平成30年度:1.4%、平成31年度:1.35%、平成32年度:1.3%、平成33年度:1.25%、平成34~35年度:1.35%であり、平成36年度以降はケースHを用いて0.65%としている。

医療費の前提：追加ケース1

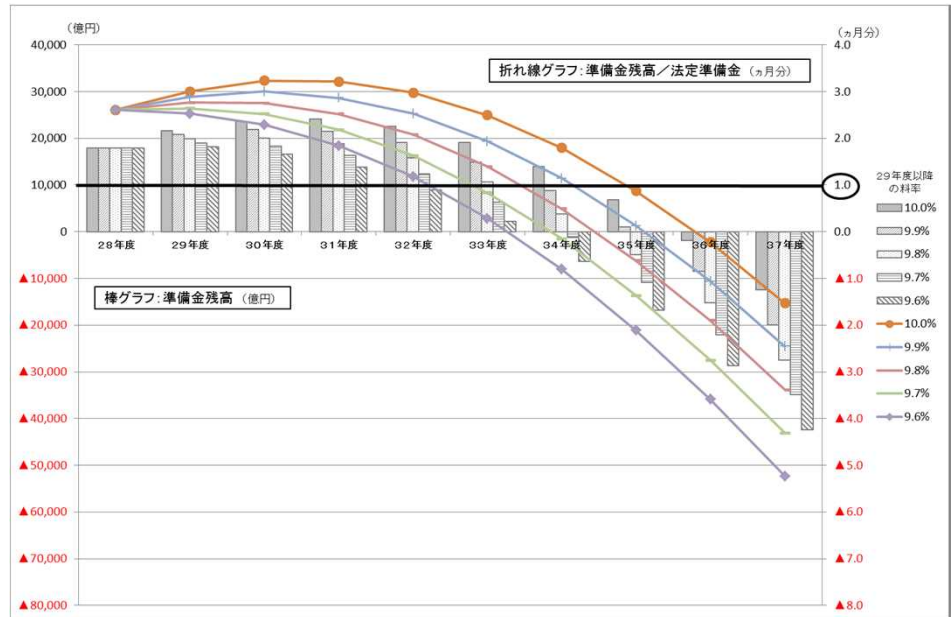
…平成27年度の実績から高額新薬の影響を除いた上で、平成25年度から平成27年度までの3ヶ年の実績を勘案したケース

- 平均保険料率10%維持の場合の準備金残高は、①の「賃金上昇率：低成長ケース×0.5」では平成34年度をピークに、②の「賃金上昇率：平成30年度以降0%のケース」では平成31年度をピークに減少し始め、平成29年度以降に平均保険料率を引き下げたケースでは準備金残高のピークは更に早まる。
- 法定準備金に対する準備金残高は、①の「賃金上昇率：低成長ケース×0.5」では平均保険料率を平成29年度以降9.8%とした場合には平成37年度には1ヵ月分を割り込み、②の「賃金上昇率：平成30年度以降0%のケース」では平均保険料率10%維持の場合でも平成35年度には1ヵ月分を割り込む。

① 賃金上昇率：低成長ケース※×0.5



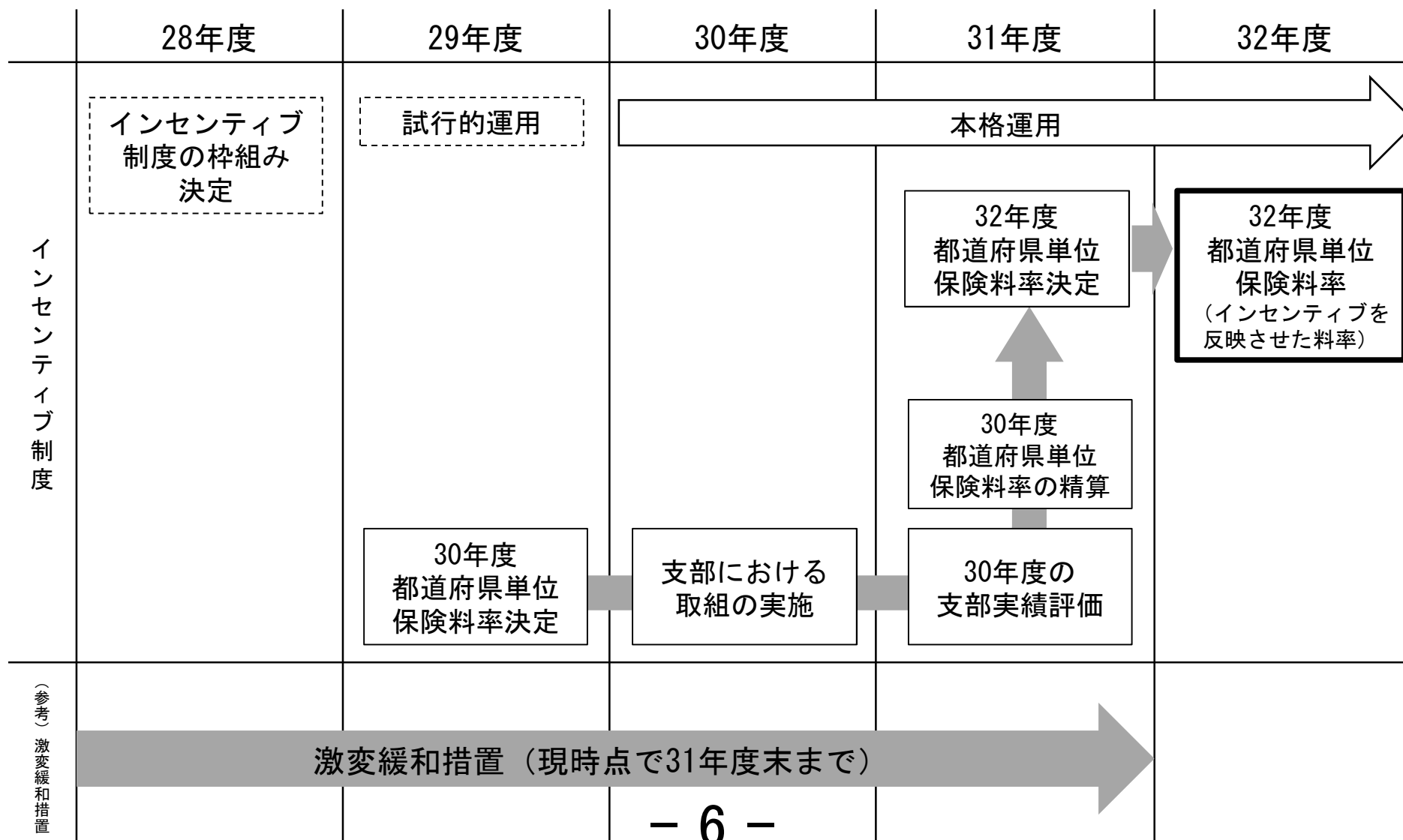
② 賃金上昇率：平成30年度以降 0%



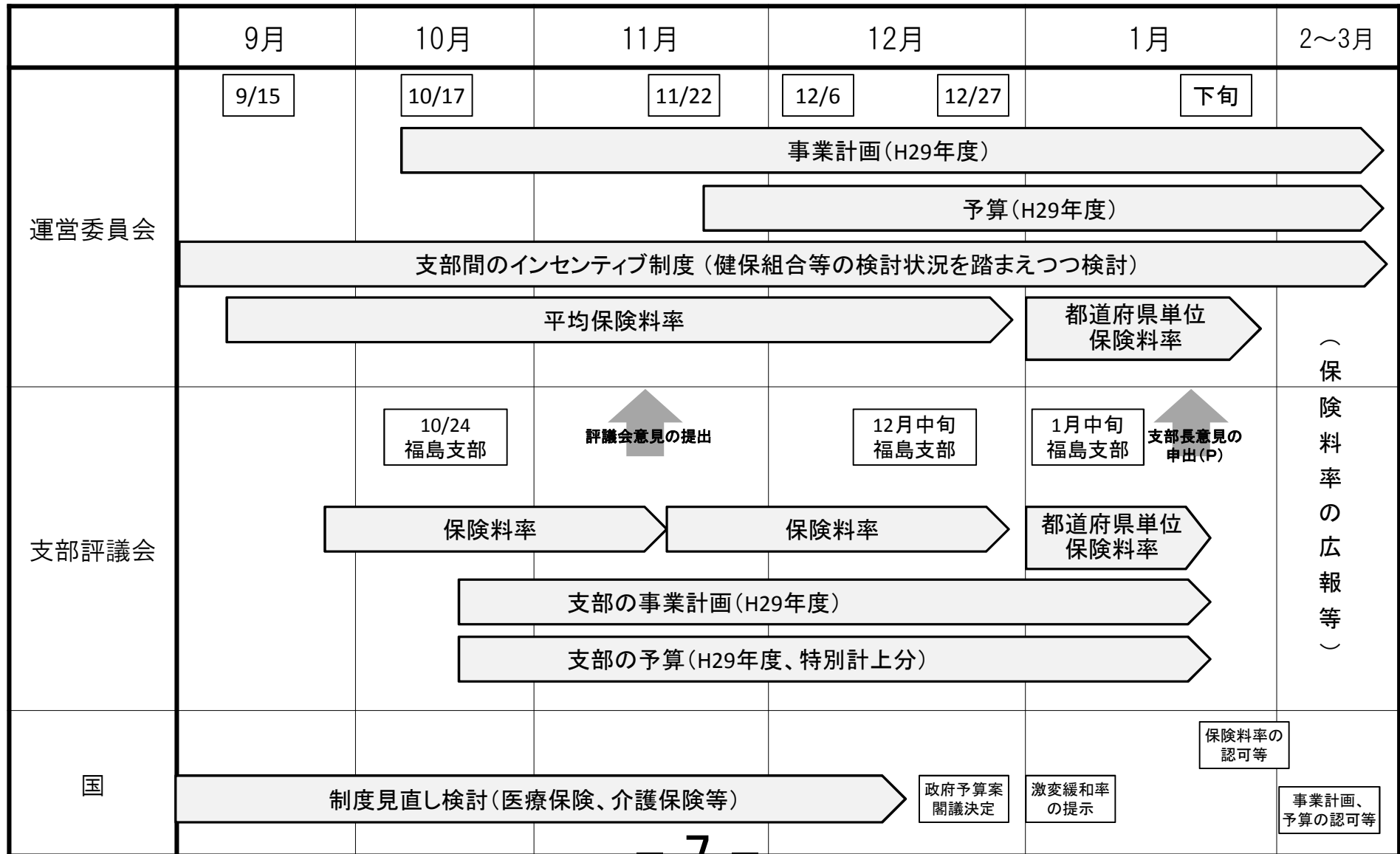
※ 低成長ケースは、内閣府の「中期の経済財政に関する試算(平成26年1月20日)」の参考ケースに準拠する経済前提であり、厚生労働省「国民年金及び厚生年金に係る財政の現況及び見通し(平成26年財政検証結果)」(平成26年6月)における低成長ケース(ケースF~H)にも用いられているものである。この場合の①の賃金上昇率は平成30年度：1.4%、平成31年度：1.35%、平成32年度：1.3%、平成33年度：1.25%、平成34~35年度：1.35%であり、平成36年度以降はケースHを用いて0.65%としている。

インセンティブ制度の実施スケジュールについて

- インセンティブ制度については、平成30年度の実績を32年度の都道府県単位保険料率（30年度の都道府県単位保険料率の精算）に反映することを想定している。



今後の運営委員会・支部評議会のスケジュール（現時点での見込み）



協会けんぽ（医療分）の平成27年度決算を足元とした
収支見通し（平成28年9月試算）について

概要

○ 試算の趣旨

- 協会けんぽ（医療分）の平成27年度決算^{（注）}を足元として、一定の前提のもとに機械的に試算した平成32年度までの5年間の収支見通しを、今後の協会けんぽの財政運営の議論のための基礎資料としてお示しします。

（注）平成28年7月8日公表

1. 平成 27 年度の協会けんぽの決算について
 (平成 28 年 7 月 8 日公表)

協会けんぽの平成 27 年度の収支【医療分】

(単位：億円)

		27 年度決算
収 入	保険料収入	80,461
	国庫補助等	11,815
	その他	142
	計	92,418
支 出	保険給付費	53,961
	老人保健拠出金	1
	前期高齢者納付金	14,793
	後期高齢者支援金	17,719
	退職者給付拠出金	1,660
	その他	1,832
	計	89,965
単年度収支差		2,453
準備金残高		13,100
保険料率		10.0%

(注) 協会会計と国の特別会計との合算ベースである。

2. 5年収支見通し(平成 28 年度～平成 32 年度)について

- 平成 27 年度の協会けんぽ(医療分)の決算を足元とし、一定の前提をおいて、平成 32 年度までの5年間の収支見通し(機械的試算)を行った。
- 平成 28 年度と平成 29 年度の被保険者数等は、平成 25 年度から平成 27 年度の被保険者数等の実績を勘案し、平成 30 年度以降は、「日本の将来推計人口」(平成 24 年 1 月国立社会保障・人口問題研究所)の出生中位(死亡中位)を基礎として推計を行った。

- 平成 28 年度と平成 29 年度の賃金上昇率は、平成 25 年度から平成 27 年度の標準報酬月額の実績を勘案した上で推計を行った。
- 平成 30 年度以降の賃金上昇率は、次の 3 ケースの前提をおいた。

	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
I 低成長ケース（注） ×0.5	1. 4%	1. 35%	1. 3%
II 0%で一定	0%	0%	0%
III 過去 10 年間の平均で一定	▲0. 2%	▲0. 2%	▲0. 2%

（注）低成長ケースは、内閣府の「中長期の経済財政に関する試算（平成 26 年 1 月 20 日）」の参考ケースに準拠する経済前提であり、厚生労働省「国民年金及び厚生年金に係る財政の現況及び見通し（平成 26 年財政検証結果）」（平成 26 年 6 月）における低成長（ケース F～ケース H）にも用いられているものである。

- 医療給付費については、平成 27 年度における高額新薬の影響を鑑み、次の 3 ケースの前提をおいた。

（従来ケース）

平成 25 年度から平成 27 年度の協会けんぽ等の医療費の伸びの実績等を勘案したケース（平成 27 年度における高額新薬の影響を含む）

＜平成 30 年度以降の年齢階級別 1 人当たり医療費の伸び＞

70 歳未満	2. 5%
70 歳以上 75 歳未満	1. 7%
75 歳以上（後期高齢者支援金の推計に使用）	1. 2%

（追加ケース 1）

平成 27 年度の実績から高額新薬の影響を除外した上で、平成 25 年度から平成 27 年度の協会けんぽ等の医療費の伸びの実績等を勘案したケース

＜平成 30 年度以降の年齢階級別 1 人当たり医療費の伸び＞

70 歳未満	2. 3%
70 歳以上 75 歳未満	1. 3%
75 歳以上（後期高齢者支援金の推計に使用）	1. 0%

(追加ケース2)

平成 27 年度の実績から高額新薬の影響を除外した上で、平成 25 年度から平成 27 年度の協会けんぽ等の医療費の伸びの実績等を勘案、ただし、平成 28 年度及び 29 年度の医療費については、高額新薬の影響が平成 27 年度と同程度の額であるとして当該額を加算したケース

＜平成 30 年度以降の年齢階級別 1 人当たり医療費の伸び＞

70 歳未満	2. 3%
70 歳以上 75 歳未満	1. 3%
75 歳以上（後期高齢者支援金の推計に使用）	1. 0%

- 平成 27 年 5 月に成立した「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」の制度改正等について、施行が平成 28 年度以降のものについても試算に織り込む。また、消費税の 10% への引上げについては、平成 31 年 10 月から実施されるとして、平成 26 年 4 月の 5% から 8% への引上げの影響を参考に、その診療報酬改定の影響を機械的に織り込む。

【試算結果】

【医療費；従来ケース】

①現在の保険料率（10％）を据え置いた場合

（単位：億円）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	2,400	1,700	500
	準備金	17,400	20,600	23,000	24,700	25,200
Ⅱ 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	1,300	▲ 300	▲2,400
	準備金	17,400	20,600	21,900	21,500	19,100
Ⅲ 過去10年間の 平均（▲0.2%） で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	1,100	▲ 600	▲2,900
	準備金	17,400	20,600	21,700	21,100	18,100

②均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース×0.5		10.0%	9.6%	9.7%	9.8%	9.9%
Ⅱ 0%で一定		10.0%	9.6%	9.9%	10.0%	10.3%
Ⅲ 過去10年間の平均 （▲0.2%）で一定		10.0%	9.6%	9.9%	10.1%	10.3%

【医療費；追加ケース1】

①現在の保険料率（10％）を据え置いた場合

（単位：億円）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,900	3,700	3,100	2,600	1,500
	準備金	18,000	21,600	24,700	27,300	28,800
Ⅱ 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,900	3,700	2,000	500	▲1,400
	準備金	18,000	21,600	23,600	24,100	22,600
Ⅲ 過去10年間の 平均（▲0.2%） で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,900	3,700	1,800	200	▲1,900
	準備金	18,000	21,600	23,400	23,600	21,800

②均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース×0.5		10.0%	9.6%	9.6%	9.7%	9.8%
Ⅱ 0%で一定		10.0%	9.6%	9.8%	9.9%	10.2%
Ⅲ 過去10年間の平均 （▲0.2%）で一定		10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.2%

【医療費；追加ケース2】

①現在の保険料率（10%）を据え置いた場合

（単位：億円）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,500	3,400	2,800	2,300	1,200
	準備金	17,600	21,000	23,800	26,100	27,300
II 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,500	3,400	1,700	200	▲1,700
	準備金	17,600	21,000	22,700	22,900	21,200
III 過去10年間の 平均（▲0.2%） で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,500	3,400	1,500	▲100	▲2,100
	準備金	17,600	21,000	22,500	22,500	20,400

②均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース×0.5	10.0%	9.6%	9.7%	9.7%	9.9%
II 0%で一定	10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.2%
III 過去10年間の平均 （▲0.2%）で一定	10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.3%

（参考）

○ 法定準備金

協会けんぽは保険給付費や高齢者拠出金等（国庫補助の額を除く）の1カ月分の準備金を積み立てなければならない（健康保険法施行令第46条第1項）。

法定準備金として保有すべき額の平成29年度～32年度の粗い見通しは以下の通り。

（単位：億円）

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
従来ケース	7,100	7,300	7,500	7,600
追加ケース1	7,100	7,300	7,400	7,500
追加ケース2	7,100	7,300	7,500	7,600

(別紙) 均衡保険料率を踏まえ保険料率を変更した場合

【医療費；従来ケース】

①平成29年度以降 9.9%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,300	2,300	1,600	800	▲400
	準備金	17,400	19,700	21,300	22,100	21,700
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,300	2,300	400	▲1,200	▲3,300
	準備金	17,400	19,700	20,100	18,900	15,700
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,300	2,300	300	▲1,500	▲3,800
	準備金	17,400	19,700	20,000	18,500	14,700

②平成29年度以降 9.8%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,300	1,400	700	0	▲1,300
	準備金	17,400	18,800	19,500	19,500	18,200
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,300	1,400	▲400	▲2,000	▲4,100
	準備金	17,400	18,800	18,400	16,400	12,200
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,300	1,400	▲600	▲2,300	▲4,600
	準備金	17,400	18,800	18,200	15,900	11,300

③平成29年度以降 9.7%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,300	500	▲200	▲900	▲2,200
	準備金	17,400	18,000	17,800	16,900	14,700
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,300	500	▲1,300	▲2,900	▲5,000
	準備金	17,400	18,000	16,700	13,800	8,800
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,300	500	▲1,400	▲3,200	▲5,400
	準備金	17,400	18,000	16,500	13,400	7,900

④平成29年度以降 9.6%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,300	▲300	▲1,100	▲1,800	▲3,000
	準備金	17,400	17,100	16,100	14,300	11,200
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,300	▲300	▲2,100	▲3,700	▲5,800
	準備金	17,400	17,100	15,000	11,200	5,400
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,300	▲300	▲2,300	▲4,000	▲6,300
	準備金	17,400	17,100	14,800	10,800	4,500

【医療費；追加ケース1】

①平成29年度以降 9.9%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,900	2,800	2,200	1,700	600
	準備金	18,000	20,800	23,000	24,700	25,300
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,900	2,800	1,100	▲300	▲2,300
	準備金	18,000	20,800	21,900	21,500	19,200
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,900	2,800	900	▲600	▲2,700
	準備金	18,000	20,800	21,700	21,100	18,400

②平成29年度以降 9.8%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,900	1,900	1,400	800	▲300
	準備金	18,000	19,900	21,300	22,100	21,800
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,900	1,900	300	▲1,200	▲3,100
	準備金	18,000	19,900	20,100	18,900	15,800
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,900	1,900	100	▲1,500	▲3,500
	準備金	18,000	19,900	20,000	18,500	15,000

③平成29年度以降 9.7%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,900	1,100	500	▲100	▲1,100
	準備金	18,000	19,000	19,500	19,500	18,300
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,900	1,100	▲600	▲2,000	▲4,000
	準備金	18,000	19,000	18,400	16,400	12,400
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,900	1,100	▲800	▲2,300	▲4,400
	準備金	18,000	19,000	18,300	15,900	11,600

④平成29年度以降 9.6%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,900	200	▲400	▲900	▲2,000
	準備金	18,000	18,200	17,800	16,800	14,800
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,900	200	▲1,500	▲2,900	▲4,800
	準備金	18,000	18,200	16,700	13,800	9,000
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,900	200	▲1,600	▲3,200	▲5,200
	準備金	18,000	18,200	16,500	13,400	8,100

【医療費；追加ケース2】

①平成29年度以降 9.9%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,500	2,500	2,000	1,400	300
	準備金	17,600	20,100	22,100	23,500	23,900
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,500	2,500	800	▲600	▲2,600
	準備金	17,600	20,100	21,000	20,400	17,800
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%
	収支差	4,500	2,500	700	▲900	▲3,000
	準備金	17,600	20,100	20,800	19,900	16,900

②平成29年度以降 9.8%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,500	1,700	1,100	500	▲500
	準備金	17,600	19,300	20,400	20,900	20,400
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,500	1,700	0	▲1,500	▲3,400
	準備金	17,600	19,300	19,300	17,800	14,400
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%
	収支差	4,500	1,700	▲200	▲1,700	▲3,800
	準備金	17,600	19,300	19,100	17,400	13,500

③平成29年度以降 9.7%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,500	800	200	▲300	▲1,400
	準備金	17,600	18,400	18,600	18,300	16,900
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,500	800	▲900	▲2,300	▲4,200
	準備金	17,600	18,400	17,500	15,200	11,000
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%
	収支差	4,500	800	▲1,000	▲2,600	▲4,600
	準備金	17,600	18,400	17,400	14,800	10,100

④平成29年度以降 9.6%

(単位：億円)

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,500	▲100	▲600	▲1,200	▲2,300
	準備金	17,600	17,500	16,900	15,700	13,400
II 0%で一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,500	▲100	▲1,700	▲3,200	▲5,100
	準備金	17,600	17,500	15,800	12,700	7,600
III 過去10年間の 平均(▲0.2%) で一定	保険料率	10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%
	収支差	4,500	0	▲1,900	▲3,400	▲5,500
	準備金	17,600	17,600	15,700	12,300	6,800

協会けんぽ（医療分）の5年収支見通し（機械的試算）
（平成28年度～平成32年度）
—平成28年9月試算—

- 協会けんぽ（医療分）の平成27年度決算を足元とし、一定の前提をおいて、平成28年度から平成32年度までの5年間の収支見通しを行った。

平成28年度～平成32年度の収支見通しの前提について（平成28年9月試算）
（一定の前提に基づく機械的試算）

1. 5年収支見通しの主な前提

（1）被保険者数等の見通し

- 平成28年度と平成29年度の被保険者数等は、平成25年度から平成27年度の被保険者数等の伸びの実績を勘案し推計した。
- 平成30年度以降の被保険者数等は、「日本の将来推計人口」（平成24年1月国立社会保障・人口問題研究所）の出生中位（死亡中位）を基礎として、年齢階級毎の人口に占める協会けんぽの被保険者数等の割合を一定とした。

（2）総報酬額の見通し

- 平成28年度と29年度の賃金上昇率は、平成25年度から平成27年度の標準報酬月額伸びの実績を勘案し推計した。

○平成30年度以降の賃金上昇率は、次の3ケースを使用した。

	平成30年度	平成31年度	平成32年度
I 低成長ケース（注）×0.5	1.4%	1.35%	1.3%
II 0%で一定	0%	0%	0%
III 過去10年間の平均で一定	▲0.2%	▲0.2%	▲0.2%

（注）低成長ケースは、内閣府の「中長期の経済財政に関する試算（平成26年1月20日）」の参考ケースに準拠する経済前提であり、厚生労働省「国民年金及び厚生年金に係る財政の現況及び見通し（平成26年財政検証結果）」（平成26年6月）における低成長（ケースF～ケースH）にも用いられているもの。

（3）保険給付費の見通し

○医療給付費については、平成27年度における高額新薬の影響を鑑み、従来から用いているケースに加えて追加ケース1、追加ケース2についても試算を行った。

（従来ケース）

平成25年度から平成27年度の協会けんぽ等の医療費の伸びの実績等を勘案し推計した（平成27年度の高額新薬による医療費の伸びの影響を含む）。

なお、平成30年度以降は、次の年齢階級別1人当たり医療費の伸びを使用した。

70歳未満	2.5%
70歳以上75歳未満	1.7%
75歳以上（後期高齢者支援金の推計に使用）	1.2%

(追加ケース1)

平成27年度の実績から高額新薬の影響を除外した上で、平成25年度から平成27年度の協会けんぽ等の医療費の伸びの実績等を勘案し推計した。

なお、平成30年度以降は、次の年齢階級別1人当たり医療費の伸びを使用した。

70歳未満	2.3%
70歳以上75歳未満	1.3%
75歳以上(後期高齢者支援金の推計に使用)	1.0%

(追加ケース2)

平成27年度の実績から高額新薬の影響を除外した上で、平成25年度から平成27年度の協会けんぽ等の医療費の伸びの実績等を勘案し推計した。ただし、平成28年度及び平成29年度の医療費については、高額新薬の影響が平成27年度と同程度の額であるとして、当該額を加算している。

なお、平成30年度以降は、次の年齢階級別1人当たり医療費の伸びを使用した。

70歳未満	2.3%
70歳以上75歳未満	1.3%
75歳以上(後期高齢者支援金の推計に使用)	1.0%

- 現金給付は、給付の性格に応じ、被保険者数及び総報酬額の見通しを使用した。ただし、平成28年度と平成29年度は、医療給付費と同様に、平成25年度から平成27年度の伸びの実績を勘案し推計した。

2. 制度前提

○平成27年5月に成立した「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」の制度改正等について、施行が平成28年度以降のものについても試算に織り込む。

※ 消費税の10%への引上げについては、平成31年10月から実施されるとして、平成26年4月の5%から8%への引き上げの影響（1.36%）を参考に、その診療報酬改定の影響を機械的に織り込む。

（参考）主な制度改正

- 標準報酬月額の上限引き上げ（平成28年度実施）
- 標準賞与額の上限引き上げ（平成28年度実施）
- 入院時食事療養の標準負担額の改正（平成27年度まで1食260円を28年度から360円、30年度から460円）
- 後期高齢者支援金の総報酬割（平成28年度：2/3、29年度以降：全額）
- 前期高齢者納付金における前期高齢者に係る後期高齢者支援金の調整は、総報酬及び前期高齢者加入率を基に算定（平成29年度実施）
- 短時間労働者の適用拡大（平成28年10月実施）

3. 法定準備金について

協会けんぽは、保険給付費や高齢者拠出金等（国庫補助の額を除く）の1ヵ月分の準備金を積み立てなければならない（健康保険法施行令第46条第1項）。

法定準備金として保有すべき額の平成29年度から平成31年度の粗い見通しは以下の通り。

（従来ケース）

（単位：億円）

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
7,100	7,300	7,500	7,600

（追加ケース1）

（単位：億円）

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
7,100	7,300	7,400	7,500

（追加ケース2）

（単位：億円）

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
7,100	7,300	7,500	7,600

(参考) 総報酬及び医療費の伸び率 (実績)

被保険者1人当たり総報酬の伸び率の推移

平成・・・年度

(単位：%)

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	10年平均 (平成18~27年度)
▲0.1	0.6	▲0.5	▲2.9	▲0.8	▲0.2	0.1	0.4	1.0	0.9	▲0.2

(出典) 協会けんぽ

加入者1人当たり医療費の伸び率の推移

(単位：%)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3年平均 (平成25~27年度)
70歳未満	2.1	1.2	1.4	1.8	4.3	2.5
70歳以上74歳未満	0.9	▲0.3	1.6	0.0	3.5	1.7
75歳以上	1.6	▲0.1	1.3	0.5	1.9	1.2

(出典) 70歳未満、70歳以上74歳未満は協会けんぽ調べ、75歳以上は医療費の動向 (Medias) (厚生労働省保険局)

※ 平成27年度における高額新薬の影響を除いた伸び率は、「70歳未満」、「70歳以上74歳未満」、「75歳以上」でそれぞれ3.6%、2.4%、1.3%となっている。

試算結果

【医療費；従来ケース】

①現在の保険料率（10%）を据え置いた場合

（単位：億円）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	2,400	1,700	500
	準備金	17,400	20,600	23,000	24,700	25,200
Ⅱ 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	1,300	▲ 300	▲2,400
	準備金	17,400	20,600	21,900	21,500	19,100
Ⅲ 過去10年間の 平均（▲0.2%） で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,300	3,100	1,100	▲ 600	▲2,900
	準備金	17,400	20,600	21,700	21,100	18,100

②均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース×0.5	10.0%	9.6%	9.7%	9.8%	9.9%
Ⅱ 0%で一定	10.0%	9.6%	9.9%	10.0%	10.3%
Ⅲ 過去10年間の平均 （▲0.2%）で一定	10.0%	9.6%	9.9%	10.1%	10.3%

（注1）平成28年度は10%としている。

（注2）均衡保険料率は小数点第2位以下を四捨五入している。

【医療費；追加ケース1】

①現在の保険料率（10%）を据え置いた場合

（単位：億円）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,900	3,700	3,100	2,600	1,500
	準備金	18,000	21,600	24,700	27,300	28,800
Ⅱ 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,900	3,700	2,000	500	▲1,400
	準備金	18,000	21,600	23,600	24,100	22,600
Ⅲ 過去10年間の 平均（▲0.2%） で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,900	3,700	1,800	200	▲1,900
	準備金	18,000	21,600	23,400	23,600	21,800

②均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース×0.5	10.0%	9.6%	9.6%	9.7%	9.8%
Ⅱ 0%で一定	10.0%	9.6%	9.8%	9.9%	10.2%
Ⅲ 過去10年間の平均 （▲0.2%）で一定	10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.2%

（注1）平成28年度は10%としている。

（注2）均衡保険料率は小数点第2位以下を四捨五入している。

【医療費；追加ケース2】

①現在の保険料率（10%）を据え置いた場合

（単位：億円）

賃金上昇率		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース ×0.5	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,500	3,400	2,800	2,300	1,200
	準備金	17,600	21,000	23,800	26,100	27,300
Ⅱ 0%で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,500	3,400	1,700	200	▲1,700
	準備金	17,600	21,000	22,700	22,900	21,200
Ⅲ 過去10年間の 平均（▲0.2%） で一定	保険料率	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	収支差	4,500	3,400	1,500	▲100	▲2,100
	準備金	17,600	21,000	22,500	22,500	20,400

②均衡保険料率（単年度収支が均衡する保険料率）

賃金上昇率	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
Ⅰ 低成長ケース×0.5	10.0%	9.6%	9.7%	9.7%	9.9%
Ⅱ 0%で一定	10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.2%
Ⅲ 過去10年間の平均 （▲0.2%）で一定	10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.3%

（注1）平成28年度は10%としている。

（注2）均衡保険料率は小数点第2位以下を四捨五入している。

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び ； 低成長ケース×0.5
- 保険料率 ； 10%維持

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	86,900	87,200	87,600
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,300	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,400	98,100	98,700	99,500
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,200	59,900	61,000
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	97,000	99,000
収支差		4,300	3,100	2,400	1,700	500
年度末準備金残高		17,400	20,600	23,000	24,700	25,200
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	85,700	84,900	84,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,400	96,900	96,500	96,400
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,900	98,800
収支差		4,300	3,100	1,300	▲ 300	▲ 2,400
年度末準備金残高		17,400	20,600	21,900	21,500	19,100
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	85,500	84,500	83,700
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,400	96,700	96,200	95,900
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,800	98,800
収支差		4,300	3,100	1,100	▲ 600	▲2,900
年度末準備金残高		17,400	20,600	21,700	21,100	18,100
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	86,900	87,200	87,600
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,000	11,400
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,200	97,800	98,400	99,100
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,900	59,900
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,700	95,800	97,700
収支差		4,900	3,700	3,100	2,600	1,500
年度末準備金残高		18,000	21,600	24,700	27,300	28,800
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	85,700	84,900	84,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,200	96,600	96,200	96,000
支出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,500
収支差		4,900	3,700	2,000	500	▲1,400
年度末準備金残高		18,000	21,600	23,600	24,100	22,600
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	85,500	84,500	83,700
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,200	96,400	95,900	95,600
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,400
収支差		4,900	3,700	1,800	200	▲1,900
年度末準備金残高		18,000	21,600	23,400	23,600	21,800
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 10%維持

（単位：億円）

	区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	平成 3 1 年度	平成 3 2 年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	86,900	87,200	87,600
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,100	11,500
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,400	97,900	98,500	99,300
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,700	59,300	60,300
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,100	96,200	98,000
収支差		4,500	3,400	2,800	2,300	1,200
年度末準備金残高		17,600	21,000	23,800	26,100	27,300
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	85,700	84,900	84,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,400	96,700	96,300	96,200
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,900
収支差		4,500	3,400	1,700	200	▲1,700
年度末準備金残高		17,600	21,000	22,700	22,900	21,200
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；10%維持

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入	保険料収入（医療分）	83,900	86,500	85,500	84,500	83,700
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,900
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	97,400	96,600	96,000	95,700
支出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,800
収支差		4,500	3,400	1,500	▲ 100	▲2,100
年度末準備金残高		17,600	21,000	22,500	22,500	20,400
保険料率		10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 均衡保険料率

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,400	84,500	85,500	87,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,300	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,300	95,600	97,000	99,000
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,200	59,900	61,000
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	97,000	99,000
収支差		4,300	0	0	0	0
年度末準備金残高		17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
保険料率		10.0%	9.6%	9.7%	9.8%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；均衡保険料率

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,400	84,400	85,200	86,600
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,300	95,600	96,900	98,800
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,900	98,800
収支差		4,300	0	0	0	0
年度末準備金残高		17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
保険料率		10.0%	9.6%	9.9%	10.0%	10.3%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；均衡保険料率

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,400	84,400	85,200	86,600
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,300	95,600	96,800	98,800
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,800	98,800
収支差		4,300	0	0	0	0
年度末準備金残高		17,400	17,400	17,400	17,400	17,400
保険料率		10.0%	9.6%	9.9%	10.1%	10.3%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 均衡保険料率

（単位：億円）

	区 分	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	平成 3 1 年度	平成 3 2 年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	82,900	83,800	84,700	86,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,000	11,400
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,600	94,700	95,800	97,700
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,900	59,900
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,700	95,800	97,700
収支差		4,900	0	0	0	0
年度末準備金残高		18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.7%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；均衡保険料率

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	82,900	83,700	84,400	85,600
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,600	94,600	95,700	97,500
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,500
収支差		4,900	0	0	0	0
年度末準備金残高		18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
保険料率		10.0%	9.6%	9.8%	9.9%	10.2%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；均衡保険料率

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入	保険料収入（医療分）	83,900	82,900	83,700	84,300	85,500
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,600	94,600	95,700	97,400
支出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,400
収支差		4,900	0	0	0	0
年度末準備金残高		18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
保険料率		10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.2%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース2
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 均衡保険料率

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	84,000	84,900	86,400
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,100	11,500
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,900	95,100	96,200	98,000
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,700	59,300	60,300
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,100	96,200	98,000
収支差		4,500	0	0	0	0
年度末準備金残高		17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
保険料率		10.0%	9.6%	9.7%	9.7%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；均衡保険料率

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	84,000	84,600	85,900
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,900	95,000	96,100	97,900
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,900
収支差		4,500	0	0	0	0
年度末準備金残高		17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
保険料率		10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.2%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；均衡保険料率

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	84,000	84,600	85,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,900
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,900	95,000	96,100	97,800
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,800
収支差		4,500	0	0	0	0
年度末準備金残高		17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
保険料率		10.0%	9.6%	9.8%	10.0%	10.3%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	86,000	86,400	86,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,300	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,600	97,200	97,800	98,600
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,200	59,900	61,000
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	97,000	99,000
収支差		4,300	2,300	1,600	800	▲ 400
年度末準備金残高		17,400	19,700	21,300	22,100	21,700
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	84,800	84,000	83,300
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,600	96,000	95,700	95,600
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,900	98,800
収支差		4,300	2,300	400	▲1,200	▲3,300
年度末準備金残高		17,400	19,700	20,100	18,900	15,700
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	84,700	83,700	82,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,600	95,800	95,400	95,100
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,800	98,800
収支差		4,300	2,300	300	▲1,500	▲3,800
年度末準備金残高		17,400	19,700	20,000	18,500	14,700
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	86,000	86,400	86,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,000	11,400
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,400	97,000	97,500	98,300
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,900	59,900
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,700	95,800	97,700
収支差		4,900	2,800	2,200	1,700	600
年度末準備金残高		18,000	20,800	23,000	24,700	25,300
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	84,800	84,000	83,300
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,400	95,800	95,400	95,200
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,500
収支差		4,900	2,800	1,100	▲ 300	▲2,300
年度末準備金残高		18,000	20,800	21,900	21,500	19,200
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	84,700	83,700	82,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,400	95,600	95,100	94,700
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,400
収支差		4,900	2,800	900	▲ 600	▲2,700
年度末準備金残高		18,000	20,800	21,700	21,100	18,400
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	86,000	86,400	86,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,100	11,500
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,500	97,100	97,600	98,400
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,700	59,300	60,300
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,100	96,200	98,000
収支差		4,500	2,500	2,000	1,400	300
年度末準備金残高		17,600	20,100	22,100	23,500	23,900
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	84,800	84,000	83,300
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,500	95,900	95,500	95,300
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,900
収支差		4,500	2,500	800	▲ 600	▲ 2,600
年度末準備金残高		17,600	20,100	21,000	20,400	17,800
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.9%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	85,600	84,700	83,700	82,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,900
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	96,500	95,700	95,200	94,900
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,800
収支差		4,500	2,500	700	▲ 900	▲3,000
年度末準備金残高		17,600	20,100	20,800	19,900	16,900
保険料率		10.0%	9.9%	9.9%	9.9%	9.9%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	85,100	85,500	85,900
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,300	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,700	96,300	97,000	97,800
支出	保険給付費	55,900	58,500	59,200	59,900	61,000
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	97,000	99,000
収支差		4,300	1,400	700	0	▲1,300
年度末準備金残高		17,400	18,800	19,500	19,500	18,200
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	84,000	83,200	82,500
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,700	95,100	94,800	94,700
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,900	98,800
収支差		4,300	1,400	▲ 400	▲2,000	▲4,100
年度末準備金残高		17,400	18,800	18,400	16,400	12,200
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	83,800	82,800	82,000
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,700	95,000	94,500	94,200
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,800	98,800
収支差		4,300	1,400	▲ 600	▲2,300	▲4,600
年度末準備金残高		17,400	18,800	18,200	15,900	11,300
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	85,100	85,500	85,900
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,000	11,400
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,500	96,100	96,700	97,400
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,900	59,900
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,700	95,800	97,700
収支差		4,900	1,900	1,400	800	▲ 300
年度末準備金残高		18,000	19,900	21,300	22,100	21,800
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	84,000	83,200	82,500
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,500	94,900	94,500	94,400
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,500
収支差		4,900	1,900	300	▲1,200	▲3,100
年度末準備金残高		18,000	19,900	20,100	18,900	15,800
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	83,800	82,800	82,000
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,500	94,700	94,200	93,900
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,400
収支差		4,900	1,900	100	▲1,500	▲3,500
年度末準備金残高		18,000	19,900	20,000	18,500	15,000
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	85,100	85,500	85,900
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,100	11,500
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,600	96,200	96,800	97,500
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,700	59,300	60,300
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,100	96,200	98,000
収支差		4,500	1,700	1,100	500	▲ 500
年度末準備金残高		17,600	19,300	20,400	20,900	20,400
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	84,000	83,200	82,500
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,600	95,000	94,600	94,500
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,900
収支差		4,500	1,700	0	▲1,500	▲3,400
年度末準備金残高		17,600	19,300	19,300	17,800	14,400
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.8%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	84,800	83,800	82,800	82,000
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,900
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	95,600	94,800	94,300	94,000
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,800
収支差		4,500	1,700	▲ 200	▲1,700	▲3,800
年度末準備金残高		17,600	19,300	19,100	17,400	13,500
保険料率		10.0%	9.8%	9.8%	9.8%	9.8%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	84,300	84,600	85,000
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,300	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,800	95,500	96,100	96,900
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,200	59,900	61,000
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	97,000	99,000
収支差		4,300	500	▲ 200	▲ 900	▲ 2,200
年度末準備金残高		17,400	18,000	17,800	16,900	14,700
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	83,100	82,300	81,700
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,800	94,300	94,000	93,900
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,900	98,800
収支差		4,300	500	▲1,300	▲2,900	▲5,000
年度末準備金残高		17,400	18,000	16,700	13,800	8,800
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	82,900	82,000	81,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,800	94,100	93,700	93,400
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,800	98,800
収支差		4,300	500	▲1,400	▲3,200	▲5,400
年度末準備金残高		17,400	18,000	16,500	13,400	7,900
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	84,300	84,600	85,000
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,000	11,400
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,600	95,200	95,800	96,500
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,900	59,900
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,700	95,800	97,700
収支差		4,900	1,100	500	▲ 100	▲1,100
年度末準備金残高		18,000	19,000	19,500	19,500	18,300
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	83,100	82,300	81,700
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,600	94,000	93,700	93,500
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,500
収支差		4,900	1,100	▲ 600	▲2,000	▲4,000
年度末準備金残高		18,000	19,000	18,400	16,400	12,400
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	82,900	82,000	81,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,600	93,900	93,400	93,100
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,400
収支差		4,900	1,100	▲ 800	▲2,300	▲4,400
年度末準備金残高		18,000	19,000	18,300	15,900	11,600
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	84,300	84,600	85,000
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,100	11,500
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,800	95,300	95,900	96,600
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,700	59,300	60,300
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,100	96,200	98,000
収支差		4,500	800	200	▲ 300	▲ 1,400
年度末準備金残高		17,600	18,400	18,600	18,300	16,900
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	83,100	82,300	81,700
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,800	94,200	93,800	93,600
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,900
収支差		4,500	800	▲ 900	▲ 2,300	▲ 4,200
年度末準備金残高		17,600	18,400	17,500	15,200	11,000
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.7%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,900	82,900	82,000	81,200
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,900
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,800	94,000	93,500	93,200
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,800
収支差		4,500	800	▲1,000	▲2,600	▲4,600
年度末準備金残高		17,600	18,400	17,400	14,800	10,100
保険料率		10.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	83,400	83,700	84,100
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,300	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,000	94,600	95,200	96,000
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,200	59,900	61,000
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	97,000	99,000
収支差		4,300	▲ 300	▲1,100	▲1,800	▲3,000
年度末準備金残高		17,400	17,100	16,100	14,300	11,200
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	82,200	81,500	80,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,000	93,400	93,100	93,000
支 出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,900	98,800
収支差		4,300	▲ 300	▲2,100	▲3,700	▲5,800
年度末準備金残高		17,400	17,100	15,000	11,200	5,400
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 従来ケース
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	82,100	81,200	80,300
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	11,000	11,500	12,100
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,000	93,300	92,800	92,500
支出	保険給付費	55,900	58,500	59,100	59,800	60,800
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,600	16,100
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,500	19,900
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,600	94,300	95,600	96,800	98,800
収支差		4,300	▲ 300	▲2,300	▲4,000	▲6,300
年度末準備金残高		17,400	17,100	14,800	10,800	4,500
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	83,400	83,700	84,100
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,000	11,400
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,800	94,300	94,900	95,600
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,900	59,900
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,700	95,800	97,700
収支差		4,900	200	▲ 400	▲ 900	▲ 2,000
年度末準備金残高		18,000	18,200	17,800	16,800	14,800
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	82,200	81,500	80,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,700
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,800	93,200	92,800	92,700
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,500
収支差		4,900	200	▲1,500	▲2,900	▲4,800
年度末準備金残高		18,000	18,200	16,700	13,800	9,000
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 1
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	82,100	81,200	80,300
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,600	10,800	11,200	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,800	93,000	92,500	92,200
支 出	保険給付費	55,400	57,800	58,300	58,800	59,700
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,000	93,600	94,600	95,700	97,400
収支差		4,900	200	▲1,600	▲3,200	▲5,200
年度末準備金残高		18,000	18,200	16,500	13,400	8,100
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び； 低成長ケース×0.5
- 保険料率； 平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	83,400	83,700	84,100
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,100	11,500
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,900	94,500	95,000	95,800
支出	保険給付費	55,800	58,100	58,700	59,300	60,300
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,100	96,200	98,000
収支差		4,500	▲ 100	▲ 600	▲ 1,200	▲ 2,300
年度末準備金残高		17,600	17,500	16,900	15,700	13,400
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 0%
- 保険料率；平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

	区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	82,200	81,500	80,800
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,700	10,900	11,300	11,800
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	93,900	93,300	92,900	92,800
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,900
収支差		4,500	▲ 100	▲ 1,700	▲ 3,200	▲ 5,100
年度末準備金残高		17,600	17,500	15,800	12,700	7,600
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%

協会けんぽ（医療分）の収支見通し

- 医療費の伸び； 追加ケース 2
- 賃金の伸び；平成30年度以降 ▲0.2%
- 保険料率；平成29年度以降 9.6%

（単位：億円）

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収 入	保険料収入（医療分）	83,900	83,100	82,100	81,200	80,300
	国庫補助等（医療分）	11,900	10,800	10,900	11,300	11,900
	その他	100	100	100	100	100
	計	95,900	94,000	93,100	92,600	92,300
支 出	保険給付費	55,800	58,100	58,600	59,200	60,100
	前期高齢者納付金	14,900	15,000	15,300	15,500	16,000
	後期高齢者支援金	17,700	18,000	18,700	19,400	19,800
	退職者給付拠出金	1,100	900	500	0	0
	その他	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	計	91,400	93,900	95,000	96,100	97,800
収支差		4,500	0	▲1,900	▲3,400	▲5,500
年度末準備金残高		17,600	17,600	15,700	12,300	6,800
保険料率		10.0%	9.6%	9.6%	9.6%	9.6%